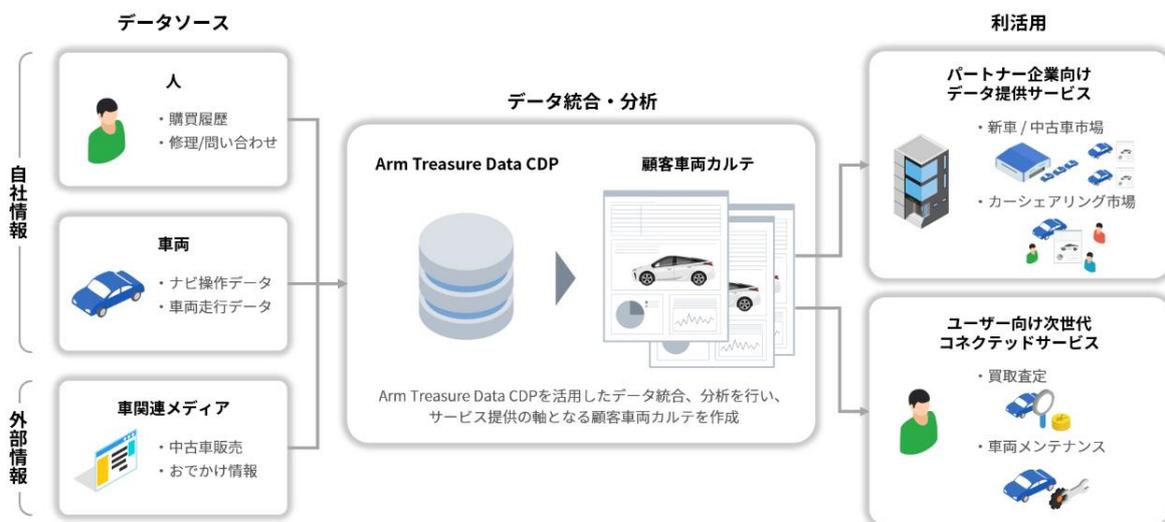


2020年3月19日

アルパインマーケティング株式会社

顧客車両カルテ作成による自動車業界向けプロモーション支援の取り組みで、 トレジャーデータ株式会社・株式会社 Speee と協業

アルプスアルパイン株式会社の子会社である、アルパインマーケティング株式会社（本社：東京都大田区、代表取締役：水野 直樹、以下 アルパイン）は、英 Arm（本社：英国ケンブリッジ、以下 Arm）の日本法人であるトレジャーデータ株式会社（本社：東京都千代田区、代表取締役：内海 弦、以下 Arm Treasure Data）と株式会社 Speee（本社：東京都港区、代表取締役：大塚 英樹、以下 Speee）との取り組みを通じ、アルパインが保有する顧客及び位置情報データをはじめとする車両データを利活用することで、車販売・カーシェアリング向けのデータサービスやユーザー向け次世代コネクテッドサービスを実現する「CCRM（Customer & Car Relation Management）構想」を3月19日、発表いたします。



■ アルパインの掲げる構想「CCRM（Customer & Car Relation Management）」

アルパインは、車販売・カーシェアリング向けのデータサービスやユーザー向け次世代コネクテッドサービス実現のために「CCRM（Customer & Car Relation Management）」という構想を発表いたします。

「CCRM（Customer & Car Relation Management）」は、顧客データおよび車両から得られるビッグデータを統合して一元管理した顧客車両カルテを、車販売やカーシェアリングに関わる事業者様へのマーケティング支援に利活用することによって、モビリティ業界全体の流通を促進させて

いきます。また、統合したビッグデータから顧客理解を深め、ユーザーの皆様にとってより価値の高いサービスを提供することで、次世代コネクテッドサービスの実現を目指します。アルパインは、多くの企業が本構想に参加・連携することで、この取り組みが加速すると見込んでいます。

■これまでの構想実現に向けた取り組みについて

アルプスアルパイン株式会社およびアルパインマーケティング株式会社は、カーナビのデータをはじめとする、車両から得られる多種多様なデータの社会的な活用を目指し、自社でのソリューション開発や、パートナー各社と、それぞれのアセットを活かした取り組みを推進してまいりました。

自社でのソリューション開発では、カーナビで取得した走行ログを活用し、リアル店舗事業者への販促支援や、物流事業者への最適化された配送ルート案内、広告事業者へのナビ画面を利用した広告ソリューションの開発を行ってきました。

パートナーとの取り組みでは、2019年7月に、フリービット株式会社と車載情報機器事業での取組領域であるCASE(Connected, Autonomous, Shared & Services, EV)やMaaS(Mobility as a service)の時代における「シームレスカーライフ」の実現に向けて、包括的提携を実施しています。その提携では、安全なDigital keyの共同開発、車両情報や走行データのセキュアな管理を実現するITインフラの構築を進めています。

また、車から得られる新たなデータとして、タイヤの摩耗状況や路面状況等を収集する新たなタイヤセンサーの開発も進めており、センサーデバイス開発、通信車載機開発、そこからのデータ利活用サービスを提供する土台構築を行ってきました。

今回の提携では、顧客車両カルテのデータ基盤としてArmのカスタマーデータプラットフォーム「Arm Treasure Data CDP」の採用及び、散在する顧客及び車両ビッグデータの統合・分析に、データインテグレート手法と予測分析技術を提供する株式会社Speeの「PAAM (Predictive Analytics And Marketing, パーム)」の支援を経て、「CCRM (Customer & Car Relation Management)」の構想実現を加速させていきます。

■アルプスアルパイン株式会社について

アルプスアルパイン株式会社は1948年の創業以来、数多くのFirst 1・Number 1製品を生み出してきた電子部品および車載情報機器の大手メーカーです。現在では、世界26の国と地域に110拠点を展開し、スイッチやセンサ、データ通信モジュールなどのデバイス製品から、車載向け電子シフターや市販向けカーナビゲーションシステムなどのユニット製品、スマートフォンアプリやブロックチェーンを活用したデジタルキーなどのシステム/サービスなど、約40,000種類の製品・ソリューションを世界各国約2,000社のお客さまへ提供しています。

■アルパインマーケティング株式会社について

アルパインマーケティング株式会社は、アルパイン株式会社(現、アルプスアルパイン株式会社)の日本国内マーケティング部門として2001年に設立しました。カーナビゲーション/カー

オーディオを中心に、国内市販市場や自動車メーカー向けカーエレクトロニクス製品の企画、開発、販売などマーケティング全般を担当しています。2018年には車両の内外装一式をアルパインブランドでコーディネートする「ALPINE STYLE（アルパインスタイル）」カスタマイズカー事業をスタートし、福岡、横浜に店舗を構え、顧客のニーズやライフスタイルへの提案など、自動車全般に対して幅広いマーケティング活動を展開しています。

■ Arm Treasure Data CDP について

Arm Treasure Data CDP は、オンライン広告配信やマーケティング、CRM（顧客管理システム）などの領域において、顧客一人ひとりのデジタル上の行動ログデータや属性データなどのカスタマーデータを統合することで、パーソナライズを軸とした顧客ロイヤリティの向上やデジタルによるビジネス変革を可能とするプラットフォームです

■ 株式会社 Speee について

Speee は、「解き尽くす。未来を引きよせる。」というミッションのもと、ビジネスデベロップメントにより、社会に存在する様々な課題の解決に取り組む企業です。MarTech 事業、X-Tech 事業等、幅広い領域を展開しています。

「PAAM（Predictive Analytics And Marketing）」とは、マーケターの意思決定を支援する、マーケティング支援サービスです。データインテグレート手法と予測分析技術の活用により、データドリブンなマーケティング環境構築と実行を支援することで、複雑化しているマーケティングの意思決定を支援し、マーケティングをアップデートしてまいります。

サービス名 : PAAM (Predictive Analytics And Marketing)

サービスサイト : <https://paam.speee.jp>